

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	2 農業総務費	
事業番号	180	事業名	農業総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農林水産課職員及び公用車等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	安定した公務の遂行を支援する。			33 どこにお金を使うのか、誰が担うのかを見直そう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					行財政改革による持続可能なまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
93,441	96,834					96,834
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 農林水産課の一般経費。 【主な内容】 ■農林水産課の人件費(12人分) ・課長1、課長補佐2、主幹6、主任1、主事2 ■普通旅費 ・自家用車使用 30,000円 ■一般事務用品等 ・事務用品、農業新聞購読料 ■公用車維持管理費 ・オイル交換(3台) ・車両修繕料(随時) ・車両12か月法廷点検(1台) ・車検(2台) ■自動車保険料 ・共済保険料、自賠責保険料 ■西部産米改良協会負担金 ■公課費 ・自動車重量税(車検2台)				給料 45,500千円 職員手当 34,615千円 共済費 15,760千円 普通旅費 30千円 消耗品費 90千円 燃料費 449千円 修繕料 283千円 保険料 86千円 負担金補助及び交付金 7千円 公課費 14千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	182	事業名	農業振興費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者、各種協議会			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	収入保険制度の加入促進を図る。 指導農業者、認定農業者、アグリマイスター等で組織している協議会の活動を支援し、本町の担い手育成・確保を図る。			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
				所信表明の「5本柱」における位置づけ		
				経済産業が成長するまちづくり		
					根拠法令・要綱等	
					大山町収入保険制度加入促進事業費補助金交付要綱、担い手活動促進事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
1,135	1,183					1,183
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■農林水産関係審査会委員謝礼 28,200円 ・新規就農者・認定農業者等にかかる審査会出席者(農業委員)への謝礼 @4,700円×3回×2名 ■ほうきのジビエ推進協議会負担金 50,000円 ・県中西部の自治体、加工施設等で構成される協議会。 ■大山農業士会補助金 135,000円 ・大山地区指導農業者9人の活動助成 ■収入保険制度加入促進補助金 585,800円 ・収入保険加入制度に係る事務費固定分を補助する。 新規加入者4,500円×10件=45,000円 継続加入者3,200円×169件=540,800円 ■担い手活動促進事業費補助金 153,000円 認定農業者協議会役員会謝礼 80,000円 研修費(全国サミット参加費等) 47,000円 事務費(農業簿記年会費等) 26,000円 ■アグリマイスター活動補助金 200,000円 ・アグリマイスター協議会の活動に対する補助金 農業研修生の受け入れ、大山町農業の活性化、各種農家の連携強化等。 				<p>報償費</p> <ul style="list-style-type: none"> 農林水産関係審査会委員謝礼 29千円 <p>負担金補助及び交付金</p> <ul style="list-style-type: none"> ほうきのジビエ推進協議会負担金 50千円 営農協議会補助金 30千円 大山農業士会補助金 135千円 収入保険制度加入促進補助金 586千円 担い手活動促進事業費補助金 153千円 アグリマイスター活動補助金 200千円 		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	183	事業名	中山間地域等直接支払推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	集落等を単位とする協定を締結し、5年間農業生産活動等を継続する農業者。面積に応じて一定額を交付。			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	生産条件が不利な中山間地域等の農用地において、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて耕作放棄の発生を防止し多面的機能を確保する。			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					中山間地域等直接支払い交付金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
170,171	170,105		127,578			42,527
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能の確保を図るため、傾斜等一定の基準を満たす農振農用地区域内の一団の農用地において、耕作放棄地の発生防止などの基礎的な活動及び、共同で支え合う農業生産活動の取組等を集落協定等に基づき5年間以上継続して農業生産活動を行う農業者等に対し、交付金を交付する。</p> <p>【主な目的・効果】 本事業の実施により、適正な農業生産活動の維持、洪水や土砂崩壊の防止、定住条件の向上等に取り組み、対象地域の経済活動や生活環境等を改善する。</p> <p>【主な内容】 ・協定数75(うち集落協定74、個別協定1) ・交付対象面積 16,110,434㎡ ・交付金額 170,104,591円</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>中山間地域等直接支払推進事業交付金 170,105千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	中山間地域等直接支払推進事業補助金			127,578	3/4	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	187	事業名	野生鳥獣被害防止事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農林事業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	野生鳥獣による農作物被害の軽減に取り組む			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		鳥獣被害防止総合対策交付金 鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 大山町有害鳥獣捕獲奨励金ほか				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,755	17,249		9,677			7,572
事業内容の説明				経費内訳		
【事業内容】 イノシシ等の有害鳥獣の捕獲活動及び捕獲奨励金の交付、侵入防止施設の設置等により鳥獣被害の防止を図る。また、狩猟免許の更新者に補助金を交付し、捕獲従事者の育成・確保を図る。				報酬 鳥獣被害対策実施隊報酬 38千円 共済費 鳥獣被害対策実施隊労働保険料 3千円 報償費 イノシシ等捕獲奨励金 12,450千円 消耗品費 10千円 保険料 180千円 委託料 有害鳥獣駆除委託料 2,712千円 カラス一斉駆除委託料 330千円 ジビエ利用確認委託料 300千円 負担金補助及び交付金 散弾銃技能講習受講支援事業補助金 130千円 野生鳥獣被害防止柵設置事業補助金 630千円 狩猟免許更新補助金 385千円 鳥獣捕獲器材購入補助金 81千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	野生鳥獣等被害防止対策事業費補助金			9,624	定額、1/3	
60-10-30-5-3	射撃環境改善事業補助金			53	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	189	事業名	ともに目指す！担い手強化支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	生産額や生産規模拡大、低コスト化等を目指す計画(プラン)の認定を受けた認定農業者等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	元気な農業者等を育成するとともに中核農家の更なるステップアップを後押しし、地域農業の振興と活性化を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱、ともに目指す！担い手強化支援事業費補助金交付要綱						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,873	39,130		26,087			13,043
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 農業者等が作成したプランの達成のために行う取り組みに必要な経費を支援する。 補助率:1/2(県1/3、町1/6) 補助上限額:個人 6,000千円、法人 12,000千円 ※ジャンプアップタイプ(R6年度以降のプランで、3年間のうち1年に限り利用可)個人 12,000千円、法人 24,000千円 【事業内容】 ・A(作業場、ハウス2棟、アルミ台車) 事業費28,716千円×1/2=12,000千円(上限) ・B(乾燥調製施設) 事業費69,960千円×1/2=24,000千円(上限) ※ジャンプアップタイプ ・C(農機格納庫) 事業費6,260千円×1/2=3,130千円 合計 39,130千円				負担金補助及び交付金 ともに目指す！担い手強化支援事業費補助金 39,130千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	ともに目指す！担い手強化支援事業費補助金			26,087	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	625	事業名	果樹共済掛金助成事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	果樹共済加入者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	不慮の災害に備え、生産者の安定した所得維持、生産意欲継続のために支援をする。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
大山町果樹共済掛金農家負担助成補助 金交付要綱						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
161	150		75			75
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 災害等による経済的損失を補てんする果樹共済掛金の一部助成により、梨農家の災害等への備えに対する負担軽減を図り、梨生産の維持継続を支援する。</p> <p>【主な目的・効果】 梨農家の災害等の備えへの負担軽減を図り、梨生産の維持継続を支援する。</p> <p>【主な内容】 事業主体 鳥取西部農業協同組合大山果実部 (町内全域 大山果実部が窓口となり助成) 事業内容 果樹共済掛金の15%を助成 (令和元年度まで25%、令和2年度より15%) 1,000,000円×15%=150,000円</p>				負担金補助及び交付金 果樹共済掛金農家負担助成補助金 150千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-10-5-80	市町村創生交付金			75	1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	671	事業名	農業生産組織指導支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	鳥取西部農協の各品目生産部会活動(栽培講習会等)費に係る費用の一部を補助する。			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農協生産者組織の品目毎の生産向上や研究・実証試験への活動に対し支援を行うことで、大山町産物育成や農家の経営安定を目指し、農業振興を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえどこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					農業生産組織指導支援事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
300	300					300
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【主な内容】 鳥取西部農協の各品目生産部会活動(栽培講習会等)費に係る費用の一部を補助する。 町→JA 単町補助(定額30万円)／事業費230万円 事業費(米穀生産指導費、特産生産指導費、果実生産指導費、畜産生産指導費)</p>				負担金補助及び交付金 農業生産組織指導支援事業補助金 300千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	737	事業名	多面的機能支払交付金事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者及び地域住民等を含む組織			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	集落ぐるみで行う農業資源の保全活動を支援することにより、継続して活動する体制を整備されるとともに老朽化が進む集落内の水路・農道の補修が進み整備されることで、農業生産活動の維持を図る。			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町多面的機能支払交付金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
130,569	128,378		96,283			32,095
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 農業者及び地域住民等を含む組織が取組む地域資源(農地・水路・農道等)の基礎的保全活動、質的向上を図る共同活動を支援する。</p> <p>■農地維持支払交付金 農業者等による組織が行う地域資源の基礎的保全活動(農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持等)及び適切な保全管理のための推進活動を支援。</p> <p>■資源向上支払交付金 地域住民等を含む組織が行う水路・農地・農道等の質的向上を図る共同活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の質的向上を図る共同活動 地域住民を含む組織が取組む水路・農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等の共同活動を支援。 ・施設の長寿命化のための活動 老朽化が進む水路・農道等の施設の長寿命化のための補修及び更新等の活動を支援。 <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持支払交付金 71組織 ・資源向上支払交付金 (共同活動48組織、長寿命化51組織) 				負担金補助及び交付金 多面的機能支払交付金 128,378千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	多面的機能支払交付金			96,283	3/4	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	779	事業名	集落営農体制強化支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域計画の目標地図に位置付けられているまたは人・農地プランの中心経営体に位置付けられている集落営農組織			総合計画における位置づけ 23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	組織の継続性を確保し、将来に向けても集落営農を維持できる体制づくりを進めるため、次世代への運営の継承を円滑に進める。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		大山町集落営農体制強化支援事業費補助金交付要綱				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
766	1,034		690			344
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 多様な集落営農の組織化、機械設備及び経営の多角化を支援する。 補助率:3/5(県2/5、町1/5) 【主な内容】 グランドカバープランツの導入(センチピードグラス吹付) ・A営農組合 4,474㎡ 1,723千円×3/5=1,034千円				負担金補助及び交付金 集落営農体制強化支援事業補助金 1,034千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	集落営農体制強化支援事業補助金			690	2/5	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	853	事業名	就農条件整備事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	認定新規就農者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	認定新規就農者が将来の担い手として、安定した農業経営を行うために必要な機械・施設を整備することを支援し、早期に本町の担い手として自立してもらうことを目的とする。 ・就農初期の経済的負担が軽減される ・機械・施設の確保により安定した経営ができる ・継続的な営農継続につながる			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県就農条件整備事業補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,079	3,240		2,160			1,080
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【主な内容】 認定新規就農者が就農後5年間の間に必要な農業機械・施設の整備にかかる費用について補助する。 補助率：事業費の1/2(県1/3、町1/6) 事業限度額：16,000千円/(5年間) 事業実施者：1名 ・農機具庫 1棟 6,480,000円×1/2=3,240,000円</p>				負担金補助及び交付金 就農条件整備事業補助金 3,240千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-10-30-5-3		鳥取県就農条件整備事業補助金		2,160		1/3

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1019	事業名	新規就農者総合支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	認定新規就農者の早期の経営安定を図るため、農業経営者になることについて強い意欲を有し、交付要件を満たす50歳未満の新規就農者。			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農業経営が未熟で、所得の確保が難しい就農してから5年間の生活費等を支援することで、新規就農者が将来の担い手として安定した農業経営を早期に行えるようにする。 ・独立自営就農のリスクを軽減させる ・安定した農業経営を早期に確立させる ・継続的な営農継続につながる			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県就農準備金・経営開始資金等事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,038	6,638		6,600			38
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・謝礼金 事業対象者の営農状況の現地確認及び営農状況確認会の出席謝礼として農業委員等へ支払う。 @4,700円×8回=37,600円 ・新規就農者総合支援事業補助金 ①農業次世代人材投資資金事業 認定新規就農者で交付要件を満たし承認された方に対して経営開始後5年間、交付する。 交付年額:最大150万円(夫婦の場合は225万円) (R3年度採択者～4・5年目は最大120万円) 対象者:2組4名(夫婦加算) ②経営開始資金事業 認定新規就農者で交付要件を満たし承認された方に対して経営開始後3年間、交付する。 交付年額:最大150万円(夫婦の場合は225万円) 対象者:2名				報償費 謝礼金 38千円 負担金補助及び交付金 新規就農者総合支援事業補助金 6,600千円 <内訳> ①農業次世代人材投資資金事業 A (R3.1就農:4年目)夫婦加算 1,800千円 B (R3.12就農:4年目)夫婦加算 1,800千円 ②経営開始資金事業 C (R6.4就農:2年目)継続 1,500千円 D (R5.4就農:3年目)新規 1,500千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	鳥取県就農準備金・経営開始資金等事業費補助金			6,600	10/10	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1027	事業名	経営所得安定対策推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	大山町内で農業を営む農家、農業法人を支える 大山町農業再生協議会			総合計画における位置づけ 12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)	大山町農業再生協議会が大山町内で農業を営む 農家、農業法人等の所得を安定させるために支援 する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
				経営所得安定対策等推進事業費補助金 交付要綱		
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
5,587	6,377		6,377			0
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 経営所得安定対策等推進のため、事業実施する大山町農 業再生協議会に事務費の補助を行う。				負担金補助及び交付金 経営所得安定対策等推進事業費補助金 6,377千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-10-30-5-3		経営所得安定対策等推進事業費補助金		6,377		10/10

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1067	事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者団体等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していく。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
		根拠法令・要綱等		鳥取県環境保全型農業直接支払交付金 交付要綱		
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,192	1,439		1,079			360
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を通じて、農業生産全体のあり方を環境保全を重視したものに転換していくことを目的として交付する。 化学肥料、化学合成農薬を都道府県の慣行レベルから原則5割以上低減する取組と合わせて行う対象取組(カバークロップ(緑肥)の作付)に対して支援を行う。 ※5年間の事業計画を作成し町の認定を受けることが条件</p> <p>【主な内容】 ・環境保全型農業直接支払交付金 カバークロップ 6,000円/10a×2,398a=1,438,800円 (町内で3団体が実施)</p>				負担金補助及び交付金 環境保全型農業直接支払交付金 1,439千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	環境保全型農業直接支払交付金			1,079	3/4	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1081	事業名	農業振興費(推進事務)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	職員、公用車等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	安定した公務を遂行する。			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,615	8,470		469			8,001
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 中山間直払推進事業、多面的機能支払交付金推進事業及び農業振興業務一般の事務費。				会計年度職員報酬 1,734千円 会計年度任用職員給料 2,546千円 会計年度任用職員通勤手当 24千円 会計年度任用職員時間外手当 16千円 会計年度任用職員期末手当 893千円 会計年度任用職員勤勉手当 750千円 会計年度任用職員共済組合負担金 786千円 会計年度任用職員互助会負担金 7千円 会計年度任用職員地方公務員災害補償基金 5千円 会計年度任用職員社会保険料 189千円 会計年度任用職員雇用保険料 38千円 会計年度任用職員費用弁償 17千円 消耗品費 40千円 燃料費 604千円 通信運搬費 209千円 自動車保険料 51千円 自動車リース料 561千円		
【主な内容】 ・会計年度任用職員(フルタイム)1名 ・会計年度任用職員(パートタイム)1名 ・公用車2台分の維持管理費 (燃料費)ピクシス・ライス 183円×3,300ℓ (保険料)ピクシス 14,540円 ライス 35,870円 (リース料)ライス 349,800円 29,700円×6ヶ月 178,200円 28,600円×6ヶ月 171,600円 ピクシス 211,200円 17,600円×12ヶ月 ・携帯電話5台分の通信運搬費 12,775円×12ヶ月 ・郵送料 55,000円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-30-5-3	多面的機能支払交付金推進事業補助金		179			
60-10-30-5-3	中山間地域等直接支払推進事業補助金		290			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1134	事業名	ともに目指す！産地強化支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町が策定した農業の生産額拡大や地域の担い手の育成などを目指した取り組みについての振興計画(プラン)を実現するための取り組みを行う農業協同組合等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域農業の活性化や主要品目の生産強化、産地での農業生産額の向上を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえどこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱、ともに目指す！産地強化支援事業費補助金交付要綱				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,533	10,899		7,494			3,405
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 市町村が作成した産地振興プランの達成のために行う取り組みに必要な経費を支援する。 補助率:ソフト事業 2/3(県1/2、町1/6) ハード事業 1/2(県1/3、町1/6)</p> <p>【事業内容】 ソフト事業 4,104千円×2/3=2,736千円 ・新規就農サポート体制 84千円 ・品質管理対策 460千円 ・反収向上対策 1,360千円 ・労働負担軽減対策 200千円 ・井戸端会議活動費 2,000千円 ※財源内訳 県:2,052千円、町:684千円</p> <p>ハード事業 16,325千円×1/2=8,163千円 ・ハンマーナイフモア、全自動移植機等農業機械(13件) ※財源内訳 県:5,442千円、町:2,721千円</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>ともに目指す！産地強化支援事業費補助金 10,899千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	ともに目指す！産地強化支援事業費補助金			7,494	ソフト:1/2 ハード:1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1173	事業名	親元就農者支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	親元(認定農業者等地域農業の担い手として位置付けられる者)の三親等内の親族で、将来経営を継承する者。			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	認定農業者等地域農業の担い手として位置付けられる農業経営体の親族の当該経営体への就農を促進し、農業経営の継続的な発展と地域農業の担い手としての定着を図る。 ・農家の後継者が確保される ・農家の継承＝地域の担い手が確保される			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県就農条件整備事業補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,400	9,000		6,000			3,000
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 親元(認定農業者等地域農業の担い手として位置付けられる者)の三親等内の親族で、将来経営を継承する者に対する研修費用として、親元に対し最長2年間補助金を交付する。 【主な内容】 交付対象者：10名 交付月額：10万円 交付期間：最長2年 補助率：10/10(県2/3、町1/3)				負担金補助及び交付金 親元就農者支援事業補助金 9,000千円 <内訳> A (R5.6～:2ヶ月分) 200千円 B (R5.9～:5ヶ月分) 500千円 C (R5.9～:5ヶ月分) 500千円 D (R6.1～:9ヶ月分) 900千円 E (R6.1～:9ヶ月分) 900千円 F (R6.12～:12ヶ月分) 1,200千円 G (R7.4～:12ヶ月分) 1,200千円 H (R7.4～:12ヶ月分) 1,200千円 I (R7.4～:12ヶ月分) 1,200千円 J (R7.4～:12ヶ月分) 1,200千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-10-30-5-3		鳥取県就農条件整備事業補助金		6,000		2/3

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1184	事業名	鳥取梨生産振興事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業協同組合、認定農業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	梨の生産振興について、緊急的に防災・減災対策を強化し、「新甘泉」等の新品種の拡大と合わせて梨産地の強化に不可欠な基幹品種「二十世紀」について、栽培面積の減少傾向からの脱却、面積維持・拡大への転換を図るため、高齢化に対応する機械の共同利用、ジョイント栽培の推進苗木の安定供給等により梨産地の活性化を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえどこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取梨生産振興事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,167	22,885		22,076			809
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 主体A:16,494千円(県:15,954,859円 町:539,000円) 主体B:6,391千円(県:6,120,870円 町:270,000円) ・「新甘泉等」特別対策事業 全面改植(12a)8,662円 新植(32a)苗木・改良資材586,625円 新植(9.8a)改良資材70,036円 果樹棚(V字ジョイント)(32a)10,496,980円 果樹棚(足場アンカー追加)(90a)901,947円 かん水施設(32a)530,298円 多目的防災網(34a)805,919円 多目的防災網(90a)1,067,336円 防風網(8.8a)736,673円 多目的防災網兼棚(17.35a)3,400,708円 ・「ジョイント栽培拡大事業」 新植(1.1a)改良資材60,700円 防風網(1.1a)150,683円 多目的防災網兼棚(9.65a)1,416,962円 ・「育苗委託促進対策」(27a)1,033,200円 新甘泉243本、甘太135本 ・「育成促進対策」(200千円/10a:県1/2、町1/2) 53.9a:1,078,000円 27a:540,000円 (財源内訳の詳細 単位:千円)				負担金補助及び交付金 梨生産振興事業費補助金 22,885千円		
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-30-5-3	鳥取梨生産振興事業費補助金		21,267	10/10		
60-10-30-5-3	鳥取梨生産振興事業費補助金		809	1/2		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号		19	令和7年度大山町一般会計予算			
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号		1193	事業名 耕畜連携推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業事業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	畜産排泄物をたい肥化し、農作物の肥料として循環させるため、耕畜農家が連携し取り組む支援を行う。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					町内産堆肥利用促進事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,504	2,034					2,034
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・機械等維持経費 キャリアカー車検 208千円 キャリアカー保険料 63千円 キャリアカー重量税 58千円 ホイルローダー特定自主検査 55千円 ・町内産堆肥利用促進事業 堆肥助成:400t×4,000円/2t=800千円 成分診断等研究・実証費用 100千円 堆肥センター運営委託料:400t×3,750円/2t=750千円				需用費 自動車修繕料 263千円 役務費 自動車保険料 63千円 委託料 堆肥センター運営委託料 750千円 負担金補助及び交付金 町内産堆肥利用促進助成補助金 900千円 公課費 自動車重量税 58千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1230	事業名	鳥取柿ぶどう等生産振興事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	生産組織			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	果樹の優良品種の導入及び生産基盤の整備並びに高齢化に対する機械の共同利用の取組を支援し、町内果樹産地の再興を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえどこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
907	3,054		3,054			0
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 低コスト・体制強化事業 ・防除用機械(140a) 9,159,700円×1/3=3,053,233円				負担金補助及び交付金 鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金 3,054千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-10-30-5-3		鳥取柿ぶどう等生産振興事業費補助金		3,054		1/3

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1238	事業名	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者、生産法人、生産組織、JA等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	高収益な野菜・花き・果樹等のハウス栽培品目の生産振興を図ることにより、施設園芸品目等の生産拡大を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱、鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	1,584		1,400			184
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 高収益な施設園芸品目等の生産振興を図るため、鳥取県が開発した鳥取型低コストハウスの導入を支援する。 補助率:2/3 (国)資材費×1/2 (県)対象経費の2/3から国費を引いたもの×2/3 (町)対象経費の2/3から国費を引いたもの×1/3</p> <p>【事業内容】 ・ブロッコリー育苗用ハウス1棟(180㎡)の導入 対象経費:2,376千円×2/3=1,584千円</p>				負担金補助及び交付金 鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金 1,584千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	鳥取型低コストハウスによる施設園芸等推進事業費補助金			1,400		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1446	事業名	ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	生産組織、JA、農業者、法人等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農業所得の向上、力強い産地づくりを加速化し、ブロッコリー産地の強化を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱、ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
14,425	25,329		16,886			8,443
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 ブロッコリー産地の強化を図るため、省力化・効率化等に必要 な機械導入、収量向上・品質安定のための基盤整備や輪 作体系の確立などの取組を総合的に支援する。 補助率:1/2(県1/3、町1/6) 【事業内容】 ・トラクター、乗用管理機等の農業機械(7件)の導入 事業費:50,658千円×1/2=25,329千円				負担金補助及び交付金 ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策支援事業費補助金 25,329千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	ブロッコリー産地の広域化・生産強化総合対策支援事業費補助金			16,886	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1447	事業名	農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	認定農業者、集落営農組織、任意組織等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農業における省力・軽労化や労働力確保・技術継承に向けたスマート農業技術の推進等の取組を支援することで、農業における省力・軽労化を図り、人出不足等の課題解決を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱、農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,474	8,706		5,803			2,903
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 農業における省力・軽労化を図り、人出不足等の課題解決を目的としたスマート農業技術の導入を支援する。 補助率:1/2(県1/3、町1/6)				負担金補助及び交付金 農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金 8,706千円		
【事業内容】 ・A:自動操舵システムの導入 1,172千円×1/2=586千円 ・B:乾燥調製設備の導入 16,293千円×1/2=8,120千円 合計 8,706千円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	農業生産拡大に向けたスマート農業推進事業費補助金			5,803	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1489	事業名	中山間地域を支える水田農業支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域計画の目標地図に位置付けられているまたは人・農地プランの中心経営体に位置付けられている個人農業者。(認定農業者・集落営農組織の構成員・認定新規就農者は除く)			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	中山間地域で水田農業を支える農業者を育成するとともに、地域の水田農業の維持・発展を図る。			23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱、鳥取県中山間地域を支える水田農業支援事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	3,000		2,000			1,000
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 水田農業の維持・発展に必要な農業用機械の導入等に必要経費を支援する。 補助率:1/2(県1/3、町1/6) 補助上限額:3,000千円 【事業内容】 ・A:ドローン、粃摺機の導入 ドローン 3,260千円 粃摺機 2,805千円 合計 6,065千円×1/2=3,000千円(上限)				負担金補助及び交付金 中山間地域を支える水田農業支援事業補助金 3,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	中山間地域を支える水田農業支援事業補助金			2,000	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1503	事業名	地域おこし協力隊起業支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域おこし協力隊員の任期最終年次から任期終了後1年以内にある者であって、本町の住民基本台帳に登録され、かつ、生活の実態が本町にある者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	大山町地域おこし協力隊員の町内での就農を促進、支援するため、補助金を交付することにより、就農支援とともに、本町への定住及び町の活性化を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえどこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
大山町地域おこし協力隊等起業支援補助金交付要綱						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	1,000					1,000
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【主な内容】 活動期間終了後の就農に要する経費(例:設備費、備品費、土地建物賃貸費等)について、「大山町地域おこし協力隊起業支援補助金」で支援。 交付限度額 1,000,000円/1名(1年以内) 対象者1名(R7.3末で卒業し、R7.4就農)</p>				<p>負担金補助及び交付金 地域おこし協力隊起業支援補助金 1,000千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1518	事業名	地域計画推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域計画の推進			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域計画に以下の変更がある場合は、関係者に随時意見聴取を行い地域計画の変更を行う。 ① 1 地域における農業の将来の在り方、2 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標、3 とるべき必要な措置の変更 ② 目標地図に位置付けられた者の変更 ③ 農業目的外の農地転用による区域の変更など			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	30					30
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 地域計画変更手続きにおける事務経費。				需用費 消耗品費 30千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1523	事業名	機構中間保有地再生活用事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域計画の目標地区に位置付ける者(地域内の農業の担い手)			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	耕作放棄地対策として荒廃農地の再生を行い、地域内の農業を担う者への農地の集積を行う。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ!」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,000	2,000		1,000			1,000
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 鳥取県農地中間管理機構が、地域計画の目標地区に位置付けた者への集積を目的に、中間管理権を設定した荒廃農地の再生を行う場合に要する経費を支援する。 補助率:10/10(県1/2、町1/2) 事業費上限:1地区あたり200万円未満</p> <p>【事業内容】 ・萩原地区において、0.74haの荒廃農地を再生し、自給飼料を栽培する。</p>				<p>補助金補助及び交付金</p> <p>機構中間保有地再生活用事業費補助金 2,000千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	鳥取県農地中間管理機構支援対策事業費補助金			1,000	1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1525	事業名	産地生産基盤パワーアップ事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者、農業再生協議会、JA鳥取西部			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	今後も作付けが増加する見込みの大豆の生産・出荷処理をより効率的に行うため、機械導入支援を行う。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえどこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					産地生産基盤パワーアップ事業補助金交付等要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	7,633					7,633
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 大豆の面積が増加傾向にある中、乾燥調製施設はJA鳥取西部大豆乾燥施設(米子市下新印)の1箇所しかなく、老朽化もあり処理が追い付かない状況にある。この施設の機能を向上させることで処理の効率化を図っていく。</p> <p>【事業内容】 総事業費 111,991,100円 乾燥機3基増設、色彩選別機2基の導入等 →総事業費の1/6を大豆の作付面積割合に応じて西部地区8市町村で負担する。(国費と合わせ2/3補助) 補助金申請事務は米子市及び米子市農業再生協議会が行う。 市町村負担額 18,665,000円 →大山町負担分 7,633,000円(全体の40.9%)</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>産地生産基盤パワーアップ事業費補助金 7,633千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1576	事業名	産地主体型就農支援モデル確立事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業協同組合等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたのか)	産地の維持・発展に必要な新規就農者の確保、定着をより円滑に進めるためには、地域ぐるみでの受入体制構築が重要であるため、産地が主体的に後継者を確保・育成する仕組みとして、産地の将来ビジョンに基づき、新規就農希望者に対する技術習得研修、継承すべき優良農地の維持管理、研修や営農開始に必要な機械・施設整備等を先行して進め、パッケージで支援する体制づくりをモデル的に支援する。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					産地主体型就農支援モデル確立事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,052	1,180		590			590
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ①産地受入協議会事業(県1/2、町1/2) 事業費上限:200千円/地区 産地PRグッズ 80,300円 新農業人フェア出展料 55,000円 新農業人フェア旅費2名分 68,220円 ②産地受入条件整備事業(県1/2、町1/2) 研修受入農家が研修生に対して実施する、技術・経営等の研修実施経費 @40千円×12カ月/1人 ③新規就農者等受入準備資金事業(県1/2、町1/2) 新規就農希望者が栽培技術習得のために研修園として利用する際に見込まれる損失を補填。 研修園の設置費助成 補助額：梨 200千円/10a 事業費(25a) 500,000円				負担金補助及び交付金 産地主体型就農支援モデル確立事業補助金 1,180千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	産地主体型就農支援モデル確立事業費補助金			590	1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	3 農業振興費	
事業番号	1583	事業名	農作物緊急防除支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業者等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	イネカメムシ防除を今後も継続して行うため、農薬散布用のドローンの導入を支援する。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県コメ高温障害対策等緊急支援事業(イネカメムシ防除対策支援事業)費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,203		1,203			0
事業内容の説明				経費内訳		
【事業内容】 (県)イネカメムシ防除対策支援事業 町内の防除体制を構築するため、10ha以上の広域防除が可能な農業者等に対してドローン導入経費を支援する。 総事業費 1件分:3,610,780円 →県1/3補助 1,203,593円 (端数切り捨てのため予算要求は1,203,000円)				負担金補助及び交付金 イネカメムシ防除対策支援事業費補助金 1,203千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-3	(県)イネカメムシ防除対策支援事業費補助金			1,203	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	4 畜産業費	
事業番号	208	事業名	畜産業費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	畜産事業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	鳥取県や各関係団体と協力し、畜産物を安全に安定的に生産供給をするため、畜産農家の経営安定や健全な発展を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,206	3,279					3,279
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・酪農振興対策事業 1,020千円 牛舎改修:2件 合計 6,119千円×1/6(別途、県1/3補助) ・乳牛共進会補助金 1,400千円 大山町酪農組合が実施する乳牛共進会等への補助。 ・自給飼料生産確保対策事業 795千円 粗飼料拡散反転機(ジャイロテッダー) 導入 4,770,000円×1/6(別途、県1/3補助)				負担金補助及び交付金 県畜産推進機構負担金 64千円 鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金 1,020千円 乳牛共進会補助金 1,400千円 自給飼料生産確保対策事業補助金 795千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	210	事業名	農地費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	畑かん利用者・農業従事者・一般町民			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	土地改良事業の推進並びに畑かん施設及びJRアンダー(下市)の安全な利用			22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
		土地改良法				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
13,054	21,935			12,500		9,435
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・JRアンダーポンプ場の維持管理 ・農地情報システムの維持管理(地番情報更新作業、農地情報図作成、基本サポート等) ・土地改良事業推進団体への負担金 ・下蚊屋ダム施設及び農業用水パイプライン体制の維持管理負担金 ・下蚊屋ダム施設及び管理道路の長寿命化・防災減災事業負担金				需用費 消耗品費 200千円 燃料費(JRアンダーポンプ) 10千円 光熱水費(JRアンダーポンプ電気代) 443千円 役務費 通信運搬費(JRアンダーポンプ電話代) 35千円 委託料 JRアンダー排水ポンプ点検委託料 506千円 農地情報システム導入委託料 759千円 負担金補助及び交付金 県農業農村整備事業推進協議会負担金 24千円 県土地改良事業団体連合会負担金 30千円 県農道台帳作成管理センター負担金 289千円 西部土地改良事業推進協議会負担金 2千円 基幹水利施設管理事業負担金 3,096千円 水利施設管理強化事業負担金 2,581千円 農業水路等長寿命化・防災減災事業負担金 13,960千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
90-5-30-19-3	農業水路等長寿命化・防災減災事業			12,500	90%	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	211	事業名	農道維持補修費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業従事者及び農道利用者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農道・大型農道の維持管理、 国道9号・JR上部水路橋の点検・修繕を行い、 農道利用者等の安全を図る。			22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					土地改良法 第2条	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
24,606	3,580				240	3,340
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・簡易舗装修繕用のレミファルト材支給 一般用(20kg/袋)@950×20袋×1.1=20,900円 細粒型(20kg/袋)@1,920×14袋×1.1=29,568円 重荷重型(10kg/袋)@1,920×14袋×1.1=29,568円 ・農業施設の緊急修繕対応 緊急修繕 250千円×2件=500,000円 広域・農免農道樹木管理委託 1,000,000円 JR上部水路橋修繕委託 1,000,000円 ・広域・農免農道維持工事 農道維持補修工事 1,000,000円				消耗品費 農道維持補修材(レミファルト材) 80千円 委託料 農道修繕委託料 2,500千円 工事請負費 農道維持補修工事 1,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
50-5-30-5-90	農道占用料			240		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	212	事業名	県営土地改良事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	畑かん利用者・農業従事者			総合計画における位置づけ	
					11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	畑かん・付属設備を整備し、畑地かんがいの安定化と省力化を図り、農家経営を支援する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					土地改良法	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
45,270	42,685			18,000	600	24,085
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 県営水利施設等保全高度化事業(畑かん整備等)に係る負担金及び鳥取県土地改良事業団体連合会の特別負担金 【主な内容】 ・旧畑かん施設の撤去(中山2期地区、名和2期地区) ・県営畑かん事業の推進(中山3期地区、名和3期地区)				負担金補助及び交付金 土地改良事業団体連合会特別負担金 185千円 中山2期地区県営畑地帯総合整備事業負担金 1,000千円 名和2期地区県営畑地帯総合整備事業負担金 1,000千円 中山3期地区県営畑地帯総合整備事業負担金 17,325千円 名和3期地区県営畑地帯総合整備事業負担金 23,175千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
45-5-30-5-5	県営土地改良事業分担金			600		
90-5-30-27-14	水利施設等保全高度化事業			18,000		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	213	事業名	単町土地改良事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	畑地土地改良区			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町内の畑地土地改良区は、大山山麓地区土地改良区連合の管理する畑かん関連施設の維持管理費(運営費)を負担しているが、土地改良区の収入(主に水使用料)でのみでは運営が難しいため、畑地土地改良区への補助を通じて、土地改良事業の推進を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					根拠法令・要綱等	
					大山町畑地土地改良区補助金交付要綱 大山山麓補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,909	13,211					13,211
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 各土地改良区への運営費補助金及び大山山麓地区土地改良区連合の運営費補助金 【主な内容】 町内の3畑地土地改良区への補助金				負担金補助及び交付金 中山地区畑地土地改良区補助金 200千円 名和地区畑地土地改良区補助金 200千円 大山地区畑地土地改良区補助金 544千円 大山山麓土地改良区連合運営費補助金 12,267千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	214	事業名	水と土保全対策基金事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業用排水路利用者	総合計画における位置づけ			
			23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農業用排水路等の維持管理及び整備促進のため	所信表明の「5本柱」における位置づけ			
			町民みんなが暮らしやすいまちづくり			
				根拠法令・要綱等		
				土地改良法 第2条		
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
79	105				105	0
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 水と土保全対策基金は、農業用排水施設等の維持管理並びに整備促進を図り、もって地域の活性化に資するため平成5年に設置された基金。</p> <p>【主な内容】 ・運用利息の積立。 ・R5年度末現在高 24,966千円</p>				<p>積立金</p> <p>水と土保全対策基金積立金 105千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
65-5-2-1-1		水と土保全対策基金利子		105		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	933	事業名	しっかり守る農林基盤交付金事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	自治会・水利組合等			総合計画における位置づけ 11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農林地を維持保全し農林業を継続していく上で、農林業者だけでは対応できない農林業生産基盤の小規模な整備補修や放置された山腹水路、ため池の防災措置などに要する経費を支援する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					土地改良法 第2条	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
32,500	32,500		16,250		5,500	10,750
事業内容の説明			経費内訳			
【主な内容】 ・R7年度要望箇所 21箇所 ・要望工事請負費 25,000千円 ・要望委託料(対象工事費の10%) 2,500千円 ・農業施設の補修時機械借上料 @100千円×25件 ・農業施設の補修時原材料代 @100千円×25件 【補助率等】 委託料、工事請負費:県5/10、町3/10、受益者2/10 使用料及び賃借料、原材料費:県5/10、町5/10			委託料 委託料 2,500千円 使用料及び賃借料 機械借上料 2,500千円 工事請負費 工事請負費 25,000千円 原材料費 補修用材料代 2,500千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-30-5-5	しっかり守る農林基盤交付金事業		16,250	50/100		
45-5-30-5-5	しっかり守る農林基盤交付金事業分担金		5,500	20/100		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	1204	事業名	農村地域防災減災事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業従事者	総合計画における位置づけ			
			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	緊急輸送道路である国道9号上にある水路橋や町内の防災重点農業用ため池の耐震改修をおこない、施設の安定化を図る。	所信表明の「5本柱」における位置づけ			
			経済産業が成長するまちづくり			
			根拠法令・要綱等			
				土地改良法		
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
15,600	12,400			11,100		1,300
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 災害時に生じる農業用施設災害の防災減災を図る。 【主な内容】 ・土地改良施設耐震対策により水路橋(JR・国道9号跨ぐ)の耐震改修を行う 光徳地区水路橋耐震改修 70,000千円×13%=9,100千円 (国:55%、県:32%、町:13%) ・長池地区防災ため池緊急整備事業 30,000千円×11%=3,300千円 (国:55%、県:34%、町:11%)				負担金補助及び交付金 農業用河川工作物等応急対策事業負担金 9,100千円 ため池緊急整備事業負担金 3,300千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
90-5-30-16-3		農村地域防災減災事業		11,100		90%

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	1343	事業名	農業水路等長寿命化・防災減災事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	自治会・水利組合等			総合計画における位置づけ 11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	農林地を維持保全し農林業を継続していく上で、農林業者だけでは対応できない農林業生産基盤の小規模な整備補修や放置された山腹水路、ため池の防災措置などに要する経費を支援する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県土地改良事業補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
31,000	30,500		24,725	3,100	2,325	350
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 継続事業 ・小谷ため池防災減災対策推進工事(R4-R7) 堤体開削L=10m ・八重地区水路改修工事(R5-R7) 用水路改修事業 角リューム(B400) L=400m ・羽田井地区水路改修工事(R6-R8) 用水路改修事業 角リューム(B400) L=250m 新規事業 ・茶畑、上万、荘田、安原、赤松地区水路改修				委託料 茶畑地区水路改修工事測量設計業務委託 2,000千円 上万地区水路改修工事測量設計業務委託 1,500千円 荘田地区水路改修工事測量設計業務委託 2,000千円 安原地区水路改修工事測量設計業務委託 2,000千円 赤松地区水路改修工事測量設計業務委託 1,000千円 工事請負費 小谷ため池防災減災対策推進工事 10,000千円 八重地区水路改修工事 8,000千円 羽田井地区水路改修工事 4,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-5-5	農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金			24,725	100/100、73/100、70/100	
45-5-30-5-5	農業水路等長寿命化・防災減災事業分担金			2,325	9%、15%	
90-5-30-19-3	一般補助施設整備等事業債			3,100	90%	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	5 農地費	
事業番号	1528	事業名	農村整備事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	農業従事者等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	老朽化した農道橋の点検診断を行い、修繕していくことでインフラ機能の延命を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
		根拠法令・要綱等				
		鳥取県土地改良事業補助金交付要綱				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,000	23,345		18,000			5,345
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・はまなす橋外8橋橋梁点検業務委託 ・大山町農道橋長寿命化修繕計画業務委託 ・一の谷橋梁修繕工事測量設計業務委託 ・一の谷橋梁修繕工事積算業務委託				委託料 はまなす橋外8橋橋梁点検業務委託 10,000千円 大山町農道橋長寿命化修繕計画業務委託 3,500千円 一の谷橋梁修繕工事測量設計業務委託 9,000千円 一の谷橋梁修繕工事積算業務委託 845千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-10-30-5-5		農村整備事業補助金		18,000		100/100、50/100

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	6 農業施設運営費	
事業番号	1350	事業名	獣肉解体処理施設管理事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者			総合計画における位置づけ 12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にし たいのか)	有害鳥獣捕獲等により捕獲したイノシシを地域資 源として活用し、地域の活性化に資する			所信表明の「5本柱」 における位置づけ 経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町獣肉解体処理施設条例	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
210	210				210	
事業内容の説明			経費内訳			
【主な内容】 受水槽より水を供給しているため、電気代、法定検査及び 清掃を行い、安全な水を供給し衛生管理を行う。			需用費 光熱水費 60千円 役務費 受水槽法定検査手数料 18千円 受水槽清掃業務手数料 93千円 建物火災保険料 39千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	5 農業費	目	6 農業施設運営費	
事業番号	1457	事業名	中山活性化センター運営費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	施設利用者			総合計画における位置づけ	
					15 普段から健康な暮らしを意識しよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	住民の研修と地域間交流の場として活用するための施設の維持管理に必要な経費。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町中山農村活性化施設条例 大山町中山農村活性化施設規則	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
481	459				1	458
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 施設の維持管理を行う。				需用費 消耗品費 20千円 光熱水費 350千円 役務費 建物火災保険料 58千円 委託料 消防設備保守点検委託料 31千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
50-5-30-5-6	農業施設費使用料			1		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	1 林業総務費	
事業番号	232	事業名	林業総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	林業事業者、地域住民			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	林業労働者の福祉向上、雇用条件の改善。 森林の公益的機能(水源確保・災害防止)の維持。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
458	551				288	263
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 林業業務の一般経費。				使用料及び賃借料 森林クラウド利用料 198千円		
【主な内容】 ・森林クラウドシステムの年間利用料 ・日野川の源流と流域を守る会費 ・県治山林道協会負担金 均等割り 10,000円 事業費割 44,000円 前々年度事業費(工事費請負額)0.22%(県営、補助含む)。ただし、災害復旧は0.10%。 ・県緑化推進委員会負担金 ・日本伐木チャンピオンシップ負担金 ・林業労働者福祉向上推進事業費負担金				負担金補助及び交付金 日野川の源流と流域を守る会費 5千円 県治山林道協会負担金 54千円 県緑化推進委員負担金 18千円 日本伐木チャンピオンシップ負担金 90千円 林業労働者福祉向上推進事業費負担金 186千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
75-10-60-1-1	森林整備基金繰入金			288		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	1 林業総務費	
事業番号	1354	事業名	森林経営管理事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	森林所有者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	適切な森林管理を促す。 森林所有者自らが経営管理できない場合、町が 経営管理の委託を受ける。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
森林経営管理法						
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,202	24,554				3,708	20,846
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 平成31年4月に新たな法律である森林経営管理法が施行され、森林経営管理制度がスタートした。この制度により、経営管理が行われていない森林については、市町村が仲介役となり森林所有者と民間事業者をつなぎ、森林の経営管理を確保し、林業の成長産業化と森林の適切な管理の両立を図る。</p> <p>【主な目的・効果】 林業経営が可能であるにもかかわらず、放置されている森林の経済としての価値を高めると同時に適切に管理することで森林の機能を守っていく。</p> <p>【主な内容】 ・森林所有者の意向調査 2,000千円 ・経営管理権集積計画策定 1,500千円 ・大山町森林整備基金積立 21,054千円</p>				<p>委託料</p> <p>森林経営管理業務委託料 3,500千円</p> <p>積立金</p> <p>大山町森林整備基金積立金 21,054千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
65-5-2-1-1	森林整備基金利子			208		
75-10-60-1-1	森林整備基金繰入金			3,500		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	233	事業名	林業振興費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	林業振興および森林の維持管理に要する経費			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	林業振興および森林の維持管理のための経費			23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう	
		<ナラ枯れ事業作業場管理>ナラ枯れ予防事業のペットボトルトラップを保管し、組立て等の作業を行うため、旧庄内保育所を使用する。 <野鳥の森管理委託>県米子地方農林振興局が「森林の持つ様々な機能を高めることにより、訪れる人々が緑を愛し森林づくりへの理解を深める」ことを目的として整備(H5~H7)され、その維持管理を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
			根拠法令・要綱等			
			<ナラ枯れ>鳥取県松栗虫等防除事業費補助金交付要綱			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,241	2,312					2,312
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 林業振興のための経費。				報償費 単箱コンクール記念品 3千円		
【主な内容】 ・単箱コンクール記念品(図書カード) 3千円 ・消耗品費 8千円 ・ナラ枯れ作業場光熱水費 32千円 上水道料金:8,000円(1,006円×7ヶ月) 下水道料金:15,000円(2,095円×7ヶ月) 電気料金:9,000円 ・上水道再開栓手数料(ナラ枯れ作業場) 2,750円 ・建物災害共済(旧庄内保育所) 41,453円 ・森林管理巡視業務委託 1,800千円 町内の山林の管理状況等の巡視。 積算経費は山林面積から見込んだ巡視日数97日 ・野鳥の森管理委託料 424千円 管理道ほか7,300㎡				需用費 消耗品費 8千円 光熱水費 32千円 役務費 手数料 3千円 保険料 42千円 委託料 森林巡視業務委託料 1,800千円 野鳥の森管理委託料 424千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	842	事業名	竹林整備事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	森林所有者、森林組合、協定締結事業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	管理不足による放置竹林の拡大防止。 竹林の適正管理、森林環境の改善。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
		根拠法令・要綱等			竹林整備事業費補助金交付要綱 竹林整備事業実施要領	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,122	10,635		10,635			0
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 管理不足による放置竹林の拡大を防止するため、切り抜き等による竹林の整備を支援し、竹林の適正な管理を行うための森林整備等を支援する。</p> <p>【主な内容】 竹林の伐採および伐採竹の搬出を行う。</p> <p>【補助率】 ・竹林の伐採 事業費の8/10 ・伐採竹積込 2,624円/t ・伐採竹搬出(定額単価) 1,000円/t</p> <p>【対象】 ①国道・県道・広域農道から200m以内の竹林 ②集落に接した竹林</p>				<p>負担金補助及び交付金</p> <p>竹林整備事業補助金 10,635千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-10-2	竹林整備事業補助金(豊かな森づくり協働税)			10,635	10/10	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	852	事業名	松くい虫等防除事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	森林所有者	総合計画における位置づけ			
			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	松くい虫やナラ枯れの被害から森林を守る。	所信表明の「5本柱」における位置づけ			
			経済産業が成長するまちづくり			
			根拠法令・要綱等			
			森林病虫害等防除法、松くい虫等防除事業費補助金交付要綱			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
58,599	55,584		28,285	25,200	2,000	99
事業内容の説明			経費内訳			
<p>【事業概要】 松くい虫やナラ枯れの被害から松林(高度公益機能森林、地区保全森林指定)及びナラ林を守るため、各病虫害の生態に合わせた効果的な予防及び駆除作業を実施する。</p> <p>【主な目的・効果】 森林病虫害等を駆除することにより、蔓延を防止し、もって森林の保全を図る。</p> <p>【主な内容】 松くい ・松くい虫被害対策地区連絡協議会委員謝礼 @4,300円×11名分=48千円(1/2) ・消耗品費 50千円 ・特別防除386ha×2回 33,114千円(1/2、6.5/10) ・地上散布1.3ha×2回 447千円(10/10) ・養蜂移転210群 783千円(1/2、10/10) ・被害木空中探査304ha 1,009千円(1/2) ・緊急防除50m³(100本) 3,040千円(1/2) ・樹幹注入委託 名和公園外 ナラ枯れ ・ペットボトルトラップ(1421基/巡回11回) 13,000千円(1/2) ・伐倒搬出(20本) 1,000千円(1/2) ・立木ビニール被覆撤去(265本) 900千円(1/2) ・過年度枯れ木伐倒(90本) 2,000千円(森林整備基金)</p>			<p>報償費 松くい虫被害対策地区連絡協議会謝礼金 48千円</p> <p>需用費 消耗品費 50千円</p> <p>委託料 特別防除空中作業委託料 11,435千円 特別防除地上作業委託料 21,679千円 地上散布委託料 447千円 養蜂移転委託料 783千円 被害木空中探査委託料 1,009千円 緊急防除空中作業委託料 1,522千円 緊急防除地上作業委託料 1,518千円 樹幹注入委託料 193千円 ナラ枯れ駆除委託料 16,900千円</p>			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-30-10-2	松くい虫等防除事業補助金		28,285	定額、1/2		
90-5-10-27-2	過疎対策事業債ソフト(財務課)		25,200			
75-10-60-1-1	森林整備基金繰入金		2,000			

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	1175	事業名	大山町循環型森林資源活用計画推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	町内に住所を有する森林所有者及び自治会等			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	樹木粉碎機を貸し出すことで、町内の森林を整備し森林資源の有効活用を図り、併せて竹林整備を推進し景観の向上を図る。			23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町樹木粉碎機貸出要綱(R1.10.1告示第39号)	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
831	831				93	738
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 樹木粉碎機の管理経費 GS122GB型(小型) 定期点検 35,101円×2台=70,202円 部品交換修理 322,080円 GS220G型(中型) 定期点検 39,677円×1台=39,677円 部品交換修理 388,608円 計 820,567円				需用費 消耗品費 5千円 燃料費 5千円 修繕料 821千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
65-5-1-2-1	物品貸付収入			93		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	1483	事業名	森林整備担い手育成対策事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	林業労働者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	林業労働者を育成・確保するため、技術向上、労働条件の改善を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
		根拠法令・要綱等			森林整備担い手育成総合対策事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
180	195		97			98
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 正規雇用する林業労働者に係る社会保険料(健康保険、介護保険、厚生年金等)の事業主体負担分の経費を補助する。対象経費は本補助金申請年度に負担した掛け金とする。 補助率:1/2(県1/4、町1/4) 社会保険料掛金助成事業 A 389,204円×1/2=194,602円				負担金補助及び交付金 森林整備担い手育成総合対策事業費補助金 195千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-10-2	鳥取県森林整備担い手育成総合対策事業費補助金			97	1/4	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	2 林業振興費	
事業番号	1506	事業名	森林環境譲与税関連事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	森林所有者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	健全な森林の育成、資源の有効活用を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					間伐材搬出等事業費補助金交付要綱 造林事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,000	3,129				3,129	0
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 大山森林組合・鳥取県森林組合連合会より、森林整備加速の要望があり、森林環境譲与税を活用した補助事業を実施する。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐材搬出支援事業 2,236千円 町内の山林で事業体および森林所有者が間伐事業等を実施した際に、搬出材1㎡あたり1,000円を補助する。 $1,440\text{㎡} \times 1,000\text{円}/\text{㎡} = 1,440,000\text{円}$ 県上乘せ支援の廃止に伴う、町追加支援額:795,300円 ・保育間伐支援事業 736千円 町内の山林で事業体および森林所有者が搬出のできない場所での保育間伐を実施した際に面積あたりで補助する。 $15\text{ha} \times 44,828\text{円}/\text{ha} = 672,420\text{円}$ 県上乘せ支援廃止に伴う、町追加支援額:62,700円 ・機能回復整備事業 157千円 花粉発生源対策促進事業として大山森林組合が行う発生源植替え(皆伐)に対し、町は9%を補助する。 羽田井地区:1ha $1,738,770\text{円} \times 9\% = 156,489\text{円}$ 				負担金補助及び交付金 間伐材搬出支援事業補助金 2,236千円 保育間伐支援事業補助金 736千円 機能回復整備事業補助金 157千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
75-10-60-1-1	森林整備基金繰入金			3,129		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)						
款	30 農林水産業費	項	10 林業費	目	3 林業施設費	
事業番号	1605	事業名	森林環境保全整備事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	林業従事者			総合計画における位置づけ 22 すでにある交通インフラ資源を暮らしの安全性や快適性につなげよう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	林道橋の安全な利用を図るため			所信表明の「5本柱」における位置づけ 町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県林道事業補助金交付要領	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源	
	5,768		2,500	2,500	768	
事業内容の説明			経費内訳			
【事業概要】 三谷林道第一橋の定期点検において、判定Ⅲで補修の必要が生じたため、補修工事に伴う調査設計等を行う。 (事業予定) 令和7年度 調査・設計等 5,768千円 令和8年度 補修工事 20,000千円			委託料 調査・設計業務委託 5,000千円 積算補助業務委託 768千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-30-10-3	鳥取県林道事業補助金		2,500	1/2		
90-5-30-27-15	森林環境保全整備事業		2,500	1/2		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	1 水産業振興費	
事業番号	245	事業名	水産業振興費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	水産漁業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	育てる漁業の推進や漁業者等の負担軽減により、漁業経営の安定を図る。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		大山町水産多面的機能発揮施策事業費補助金交付要綱、大山町漁業近代化資金利子補給交付要綱、大山町漁獲共済制度加入促進事業費補助金交付要綱				
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
4,546	2,624		1,534			1,090
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ■漁業近代化資金利子補給補助金 31千円 融資平均残高に対する利子について、1.0%を上限に利子補給を行うもの。 御来屋支所:3件 30,331円、淀江支所:1件 278円 ■漁獲共済制度加入促進補助金 190千円 附加掛金について上限5,000円の補助を行い、漁獲共済制度の加入促進を図り、かつ、漁業振興を図る。 中山支所: 9件、御来屋支所:19件、淀江支所:10件 (全件5千円) ■持続可能な栽培漁業推進事業補助金 2,395千円 育てる漁業を推進し、漁業経営の安定化を図る。 中山支所:アワビ 10,000個 267,083円 サザエ 50,000個 483,000円 御来屋支所:アワビ 20,000個 534,167円 サザエ 80,000個 772,800円 淀江支所:アワビ 15,000個 120,188円 サザエ 75,000個 217,350円 (淀江支所は米子市との按分で3割) 【補助率】 アワビ・・・県:1/4、町:1/6、サザエ・・・県:1/3、町:1/6				需用費 消耗品費 8千円 負担金補助及び交付金 漁業近代化資金利子補給補助金 31千円 漁獲共済制度加入促進補助金 190千円 持続可能な栽培漁業推進事業補助金 2,395千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称		充当額	補助率(充当率)等		
60-10-30-15-1	持続可能な栽培漁業推進事業補助金		1,534	1/4、1/3		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	1 水産業振興費	
事業番号	1324	事業名	漁業研修事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	新規漁業就業希望者に対し漁業技術等を習得するための研修を行う漁協または漁業経営体			総合計画における位置づけ 11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	漁業技術や経営方法等を習得するための研修を行うことにより、漁業への就業促進を図り、高齢化と後継者不足による活力低下が進む漁村の担い手を確保する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ 経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町漁業研修事業費補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
6,227	7,313		6,463			850
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 (1)雇用型研修(継続1名、新規1名) 指導経費(町1/2) 900,000円 研修手当(県10/10) 2,842,500円 研修準備費(県10/10) 60,000円 手帳免許費(県10/10) 20,000円 赴任旅費(県10/10) 20,000円 移住定住準備金(県10/10) 33,000円 住居・通勤手当(県10/10) 495,000円 補助対象経費 計 4,370,500円 (2)独立型研修(継続1名) 指導経費(県1/2、町1/3) 1,200,000円 研修手当(県10/10) 2,274,000円 研修用具費(県10/10) 460,000円 技術習得費(県10/10) 210,000円 住居・通勤手当(県10/10) 396,000円 補助対象経費 計 4,540,000円				負担金補助及び交付金 漁業研修事業費補助金 7,313千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-15-1	漁業研修事業費補助金			6,463	10/10、1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	1 水産業振興費	
事業番号	1434	事業名	イワガキ岩盤清掃実証事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	水産漁業者(漁業協同組合)			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	県が水産基盤整備事業で設置したイワガキ増殖礁を漁業者が継続的に利用することにより、イワガキの増殖が図られ、漁獲量が増加することを目的とする。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱(鳥取県イワガキ岩盤清掃実証事業費補助金交付要綱)	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0	1,334		667			667
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【主な内容】 潜水業者による委託作業もしくは漁業者グループによる委託作業について、岩盤清掃機器による岩盤清掃又は食害防止器具による食害対策に係る費用を対象に補助する。 補助率: 県1/3、町1/3 ・漁協中山支所: 2,000,000円</p>				負担金補助及び交付金 イワガキ岩盤清掃実証事業補助金 1,334千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-15-1	イワガキ岩盤清掃実証事業補助金			667	1/3	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	1 水産業振興費	
事業番号	1456	事業名	鳥取県漁業経営開始円滑化事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	漁業新規就業者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	新規就業期間の経営基盤整備の負担を軽減することにより、新規就業者の円滑な確保を図る。			11 一次産業にあこがれる若者を増やそう	
				所信表明の「5本柱」における位置づけ		
				経済産業が成長するまちづくり		
			根拠法令・要綱等			
			国又は県が定める農林水産業関係補助金の交付に関する要綱(鳥取県漁業経営開始円滑化事業費補助金交付要綱)			
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
9,174	25,000		18,750			6,250
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【主な内容】 新規就業者に漁船・機器等をリースする漁協に対して、その取得費を補助し、円滑な漁業経営の開始を支援する。 独立研修の修了者1名、修了予定者1名分について、漁船・漁具の取得費を補助する。補助率:2/3(県1/2、町1/6) 御来屋支所 2名 対象者A 漁具 2,500,000円×2/3 対象者B 船体 30,000,000円×2/3 漁具 5,000,000円×2/3</p>				負担金補助及び交付金 漁業経営開始円滑化事業費補助金 25,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-15-1	漁業経営開始円滑化事業費補助金			18,750	1/2	

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	2 水産業施設費	
事業番号	865	事業名	御来屋漁港水産物直販所管理費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	御来屋漁港水産物直販所 (お魚センターみくりや)			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	施設を最善の状態で管理することにより、利用者等の安全確保や利便性の向上を図り、地域水産業の活性化に資する。			12 自然の恵みを活かして「大山町といえ ばこれ！」をつくろう	
					所信表明の「5本柱」 における位置づけ	
					経済産業が成長するまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町御来屋漁港水産物直販所条例	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
76	73					73
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 御来屋漁港水産物直販所(お魚センターみくりや)の施設維持管理に要する経費 ・建物共済保険料 66,156円 ・看板設置敷地使用料 2,000円/年×3箇所=6,000円				役務費(保険料) 建物火災保険料 67千円 (御来屋漁港水産物直販所) 使用料及び賃借料 看板設置敷地使用料 6千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	3 漁港管理費	
事業番号	855	事業名	漁港管理費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	漁港(御崎・御来屋・平田)			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町が管理する3漁港(御崎・御来屋・平田)の施設を適切に維持管理する。			23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					大山町漁港管理条例 大山町漁港建設事業推進基金条例	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
16,869	14,715				12,772	1,943
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 消耗品費 年度改定資料、トイレ消耗品 光熱水費(漁港内外灯費) 御崎漁港 9,100円×12ヶ月 御来屋漁港 32,000円×12ヶ月 平田漁港 1,400円×12ヶ月 修繕料 施設修繕費(防舷材) 500千円×1箇所 手数料 浄化槽法定検査(逢坂・御崎港) 13,000円 浄化槽保守点検(逢坂港) 76,230円 (御崎港) 90,750円 委託料 漁港標識灯保守点検委託業務 1,075千円 御来屋漁港緑地等維持管理業務 150千円 工事請負費 御来屋漁港浚渫工事 11,895千円 負担金 鳥取県漁港港湾協会負担金 114千円 水産土木建設技術センター負担金 100千円 積立金 漁港建設事業推進基金積立金 151千円				需用費 消耗品費 40千円 光熱水費 510千円 修繕料 500千円 役務費 手数料 180千円 委託料 施設維持管理委託料 1,225千円 工事請負費 御来屋漁港浚渫工事 11,895千円 負担金補助及び交付金 漁港港湾協会負担金 114千円 水産土木建設技術センター負担金 100千円 積立金 漁港建設事業推進基金積立金 151千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
50-5-30-15-90	漁港施設占用料			726		
75-10-35-1-1	漁港建設事業推進基金繰入金			11,895		
65-5-2-1-1	漁港建設事業推進基金利子			151		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	3 漁港管理費	
事業番号	994	事業名	漁港区域漂着物処理事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	漁港(御崎・御来屋・平田)利用者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	町が管理する3漁港(御崎・御来屋・平田)の施設に漂着したゴミ等を適切に処理し、漁港の環境保全を図る			23 目の前のかけがえのない風景を自分たちで守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					鳥取県海岸漂着物処理事業補助金交付要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,000	1,000		800			200
事業内容の説明				経費内訳		
【事業概要】 町管理3漁港海岸区域(御来屋・平田、御崎)における景観及び環境を保全する。補助率:県8/10 【主な内容】 ・3漁港海岸区域内漂着物処理業務 1,000千円				委託料 漁港海岸漂着物処理業務委託 1,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-15-30-15-3		漁港区域漂着物処理業務委託金		800		8/10

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	4 漁港建設費	
事業番号	1322	事業名	海岸保全施設整備事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	御来屋漁港海岸保全施設長寿命化計画策定業務のうち特に老朽化が著しく、また地元より修繕要望のあった海岸施設			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	修繕計画にある海岸施設の改修 L=212.5m (事業期間 R4からR8) 令和5年度 L=79.0m施工済			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					漁港区域に係る海岸メンテナンス事業実施要綱	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
83,000	62,000		29,500	29,500		3,000
事業内容の説明				経費内訳		
【主な内容】 ・御来屋漁港海岸護岸改修工事 L=133.5m				委託料 御来屋漁港海岸改修工事積算業務委託料 3,000千円 工事請負費 御来屋漁港海岸護岸改修工事(3工区) 59,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節	説明名称			充当額	補助率(充当率)等	
60-10-30-15-4	水産物供給基盤機能保全事業補助金			29,500	1/2	
90-5-30-27-12	過疎対策事業債			29,500		

令和7年第2回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	19	令和7年度大山町一般会計予算				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)
款	30 農林水産業費	項	15 水産業費	目	4 漁港建設費	
事業番号	1610	事業名	漁港施設機能強化事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	漁港就業者及び漁港利用者			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	御来屋漁港東防波堤について、防波堤の天端が一段低くなっているため、越波が頻発し、船舶の故障の恐れがある。 防波堤の嵩上げ及び消波ブロック設置により、越波による被害を防止したい。			28 私たちの健康な暮らしを支える自然を守ろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					町民みんなが暮らしやすいまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
					水産物供給基盤整備事業等実施要領	
前年度	今年度	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	24,000		11,500	11,500		1,000
事業内容の説明				経費内訳		
<p>【事業概要】 御来屋漁港東防波堤の機能診断により、安全性の検証を行う。機能診断結果に基づき、越波対策として防波堤の嵩上げ及び消波ブロックの設置等の機能強化工事に向かう。</p> <p>【主な内容】 ・御来屋漁港東防波堤改修工事のための測量設計業務 L=100m</p>				<p>委託料</p> <p>御来屋漁港東防波堤改修工事測量設計業務委託 23,000千円</p> <p>御来屋漁港東防波堤測量設計積算業務委託 1,000千円</p>		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		充当額		補助率(充当率)等
60-10-30-15-4		漁港施設機能強化事業補助金		11,500		1/2
90-5-30-27-16		過疎対策事業債		11,500		